

## 「地域おこし協力隊」の募集について

### 一 漁業・農業等後継者育成プログラムの第1弾は、「のり養殖漁業」から 一

オープンした浦戸ステイ・ステーションを活用した漁業・農業等後継者育成プログラムの第1弾として、浦戸諸島の桂島で、「のり養殖漁業」に従事し、将来の漁業後継者、島づくりの担い手になっていただける志のある方を「地域おこし協力隊員」として広く全国に公募します。

浦戸諸島に暮らし、「のり養殖漁業を未来に継いでいきたい！」と思う情熱のある方に来ていただけるよう取り組んでいきます。

#### 【募集の内容（流れ）】

#### ①「3泊4日、島ぐらし・島の仕事体験ツアー」への参加募集（10名）

浦戸・桂島で「地域おこし協力隊」として漁業への就業を希望する方を対象に、新たにオープンした「桂島ステイ・ステーション」に食泊しながら、歌との島の暮らし、文化、そして仕事である漁業を体験する「漁業後継者育成プログラム」の入り口をして、「体験ツアー」を実施します。

○開催場所	宮城県 塩竈市 浦戸諸島 桂島地区
○開催月日	平成28年1月12日（火）～15日（金）
○募集人員	10名
○募集資格	浦戸での「地域おこし協力隊」募集に応募しようとする方
○参加費等	3泊4日の宿泊代、食事代、市営汽船代は無料です。 ※塩竈市までの交通費は実費の1/2を助成します。 (ただし、助成額の上限は20,000円までです。)
○募集期日	平成27年12月18日（金）まで
○申込み先	塩竈市市民総務部政策課（担当：村井） <a href="tel:022-355-5831">TEL: 022-355-5831</a>

#### ②「1か月実習体験」を経て「3年間の本格的な漁業従事」へ（5名を選考採用）

##### ○漁業実習体験（1か月）への継続

「ツアー」を体験した方の中で、継続して漁業実習体験を希望する方には、さらに1か月間、桂島ステイ・ステーションに宿泊して、のり養殖漁業の実習体験をしていただきます。



##### ○本格的に漁業従事（3年間）へ（選考の上5名を「地域おこし協力隊」に採用）

「実習体験」を体験した方の中で、本格的に「のり養殖漁業」への従事を希望する方には、桂島ステイ・ステーションに居住していただきながら、地元の漁協組合員と一緒に3年間の「漁業研修プログラム」に従事し、漁業権の取得を目指していきます。

【地域おこし協力隊のサポート体制】

漁業後継者育成プログラム（のり養殖漁業）では、「桂島海苔部会（県漁協塩釜市浦戸支所）」の組合員の皆さん、島の皆さんの全面的な協力の下で、「地域おこし協力隊」の3年間の活動をサポートしていきます。

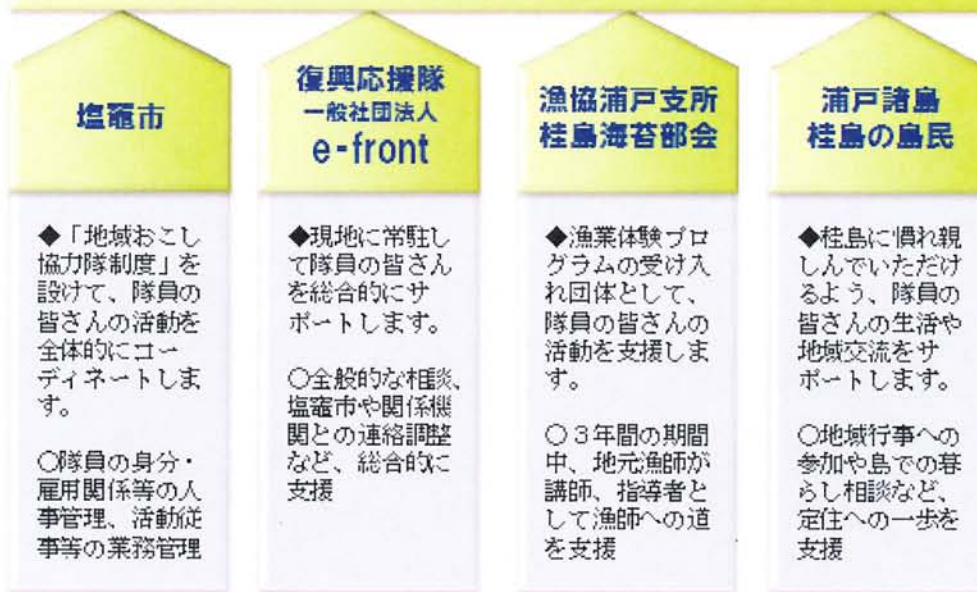
**3年後は、のり養殖漁業者として自立し、浦戸に定住！**

★3年目：漁業権取得に向けた最終ステップ！

★2年目：本格的な実践プログラムで漁師の腕を磨く！

★1年目：見習い研修生として講師の指導のもとで研修！

**地域おこし協力隊の隊員のみなさん**



【地域おこし協力隊の制度】

都市地域から離島などの条件不利地域に住民票を異動し生活の拠点を移した者を、塩竈市が「地域おこし協力隊員」として任命。隊員は一定期間（最長3年）その地域に居住して、漁業や農業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る制度です。

**募集の概要**

- 【募集人員】 ○5名（地域おこし協力隊員）
- 【募集対象】 ①活動期間中は、塩竈市浦戸桂島に住民票を異動し、浦戸ステイ・ステーションに居住することが可能な方  
②将来、浦戸諸島に定住し、桂島の「のり養殖」等の浅海漁業で自立を目指す方
- 【活動内容】 ○のり養殖漁業への従事（基本）  
○その他島の活性化事業や交流活動など

— 浦戸の後継者育成プログラムの第2弾は、寒風沢の「農業」 —

浦戸寒風沢で受け継がれている米づくり、収穫されるコメを使った日本酒「寒風沢」造りが行われている寒風沢の農業の担い手を育成するための「地域おこし協力隊」を募集します。

（※募集は冬の農閑期が過ぎ、本格的な農作業が始まる時期に合わせて行います。改めてお知らせいたします。）